

令和7年度 第1回 南陽中学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和7年5月29日（木） 13時45分から15時30分まで
- 2 開催場所 南陽中学校 会議室
- 3 出席委員 増田哲也・加藤裕之・鈴木和枝・増田亜美・赤星順子（学校支援コーディネーター兼務）・岡田真澄
- 4 欠席委員 なし
- 5 オブザーバー なし
- 6 学 校 松下直由（校長）・高塚陽子（教頭）・石塚琢磨（教務）・三高奈緒子（CSディレクター）
- 7 教育委員会 なし
- 8 傍聴者 なし
- 9 会議録作成者 CSディレクター三高奈緒子

10 会長の選出

司会から、会長の選出について委員に意見を求めたところ、増田哲也委員が会長を務めることを申し出、全員異議なくこれを承認した。また、その後、会長に選任された。

11 議長の選出

赤星順子委員が、本日の議長を務めることを申し出、全員異議なくこれを承認した。

12 協議事項

- (1) 令和7年度学校運営の基本方針について
- (2) 学校基本方針を受けての支援策の具体化
- (3) 夢育やらまいか事業に対する意見書について

13 会議記録

・司会の高塚から、委員総数6人のうち6人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

・委員の自己紹介

・学校運営協議会規則について、教頭から別紙資料に基づき確認があった。

(1) 令和7年度学校運営の基本方針について

議長の指示により学校運営の基本方針について別紙資料に基づき校長から、いじめ防止基本方針について生徒指導主事から説明があり、委員からは、以下の発言があった。

・昨年度30代40代の先生が多く、20代の先生も増えたと言いましたが、今年の先生方の年齢構成はどうでしょうか。（赤星委員）

→今年も30代40代が多く、男女比もよいと思います。そのうち学年主任は50代40代の経験ある先生がやっています。（校長）

・40代の先生方が厚いというのはありがたいですね。（加藤委員）

→職員室は活気があります。会話も多くありますし明るいです。（校長）

・高校の校長先生から、今の子どもたちは夢がなく進路希望では漠然と大学や専門学校になるので夢

や希望をもって来てくれると、高校入学時に勉強に意欲が出ると、お聞きしました。中学での職業体験、外部講師のお話などで多くの職業を知ることが大切だと感じました。(増田亜美委員)

- ・今日授業を見て、先生方の声の張りがよく、後ろの方もよく伝わってくる授業をされていると思いました。また、技術の先生が準備を大変丁寧にされて、ペットボトルを使って種を撒くことに、子供たちもわくわくしている様子が見られました。音楽の授業で黒板にめあてが書かれ、テレビを使って音を聞かせながら、わかりやすくお話されて、子供達もうなずきながら話を聞く姿がとてもよかったです。校内研修も楽しみです。(鈴木委員)
- ・職場体験の行き先につてがないか、以前お話がありました、今はどうですか。(赤星委員)
→子供が自分の足で行ける範囲で考えると、地域だけでは希望の全ての職種は収まりきらないので、遠い所もあります。コロナの時ほどの影響はないけれども敬遠される様子もあります。新たに開発できればありがたいです。未来授業を併用しながら自分の夢を見つけてほしいと考えています。未来授業では、新しい職種、例えばユーチューバー等にも触れられる機会があったらよいと思います。(教頭)
- ・方針案の中で、対応で学校側の配慮不足が原因とありますが、先生が苦勞をされながら生徒たちと向かいあっている様子を保護者に伝えることができると、お互いの理解ができて、気付きになるような活動ができるといいなと思います。(増田哲也委員)

協議の結果、全員異義なく学校運営基本方針を拍手で承認。

(2) 学校基本方針を受けての支援策の具体化

- ・学校に来てお母さん同士が話す機会が増えるとよいと思います。子供も思春期でコミュニケーションがとれないけれど、体育大会では、子供の応援席には行けないので、親同士話をしながら過ごす方も多いです。音楽発表会は席の入れ替えがあり、参観会は親同士の会話も少なくなるので、学校に来られる機会、行事が増えればと思います。働いている方が多いですが、平日でも多くの方がいらっしゃるので、親同士話したり近況報告したりする場、大事な時間になっていると思います。(増田亜美委員)
- ・この地域は父親も小学校の参観会などに仕事を休んで来る方も多くいます。サッカー、野球、バスケ、吹奏楽も盛んで保護者が参加することが根付いている地域なのかなと思います。(増田哲也委員)
- ・土日の部活動が話題になっています。どうなったか時間があればお聞かせいただきたいです。平日の休みはどうか。(加藤委員)
→平日は、本校は月曜日が休みで、今年4月からもう1日休むので、実質活動日は3日です。大会が近い時は、柔軟に練習日を増やす等やっていきます。(校長)
- ・芳川地区納涼祭への参加・協力、あるいは地域ボランティアへの参加とありますが、これらが地域とのつながりと関わりがあるものだと思いますが、地域の納涼祭は昨年中止になりました。地域のふれあいの場で発表の場でもあります。吹奏楽部や鼓星が演奏しました。地域で発表の場をもつことは、子供たちにもとてもよいし、この地域は吹奏楽がとても上手で地域の方の関心も高いです。そういうことがいろんな事情でやれないようでさみしい感じがします。大人の

都合でなくなってしまうのは、子供たちにとってよくないと思います。我々の地区ではそういうことがないように、子供たちが加われるように維持してあげたいです。地域ボランティアの参加と地域の交流は、具体的にどういうことをイメージしていますか。(加藤委員)

→地域ボランティアは、芳川クリーン作戦が年2回あり、多くの子供たちが参加しています。協働センター祭りのボランティアの募集にも数名が参加しています。市からサマーショートボランティアの案内も来るので参加しています。図書館ボランティアは数名が参加し、参加すると修了証をいただいています。(教頭)

- ・地域の避難訓練の時に、参加した生徒から短い時間ですがハンコを押してくださいと言われて押印しました。地域の避難訓練に参加してくれるということが地元としてはいいことです。(加藤委員)
- ・僕は安松町で凧揚げ会をやっており今年40周年です。鼓星さんにイベントでの演奏をこちらからお願いしました。町のイベントで鼓星さんなどの学校の部活動に演奏してもらおうというアイデアが、知らないで全然出てこないです。「演奏やりますよ」などをどちらかが知っていればできると思います。そのうまいやり方があればいいなと思います。納涼祭はどうでしょうか。(増田哲也委員)
- ・運営の方で携わっており、中止になったとこの前の会合では話がされました。(岡田委員)
- ・神社の夏祭りはやるみたいです。(増田哲也委員)
- ・そういう所でふれあいやつながりができるといいと思います。(加藤委員)

(3) 夢育やらまいか事業に対する意見書について

議長の指示により、教頭から夢育やらまいか事業に対する意見書について説明があった。全員異義なく夢育やらまいか事業に対する意見書を拍手で承認。

14 その他報告事項等

・学校支援コーディネーターからの報告

今年度から務めさせていただくことになりました。何をしたらいいか、何ができるのか、何もわからない状態にいるのが正直なところでして、今回の熟議などを踏まえまして、また考えていきたいと思います。(赤星委員)

- ・司会から次回会議は令和7年10月15日(水)に会議室で開催する旨の報告があった。